

ほくでんからのお知らせ

ほくでん沙流川取水堰・日高取水堰・岩知志ダムおよび右左府発電所、日高発電所からの放流についてのお知らせ

ダム、取水堰の水門を開けたり発電を開始したりして水を流すときは、川沿いに設置したスピーカーまたはサイレンによりお知らせしますので、水難事故防止のため速やかに河川から離れて下さい。

ゲリラ豪雨等により、上記ダム・取水堰への川の水の流入が急激に増加し、緊急的に水を流す時は、川の水位が急激に上昇することから、通常時と異なる男性の声で緊急放送を行いますので、直ちに河川から離れてください。

また、川沿いにお住まいの方は、河川に近づかないようお願いいたします。

特に、魚釣りや子どもの川遊びなどは十分注意願います。

水門から水を流すのは、①雪どけや降雨などにより川の水が増えたとき

②発電設備を点検補修するとき

③車両の転落事故など、予測できない事故があったとき など

◆放流する時のお知らせ方法

1. 沙流川取水堰

【スピーカーによるお知らせ】

○堰放流を開始する時、堰地点以外において堰放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。

【サイレンによるお知らせ】

○堰放流を開始する時、堰地点において放流開始の約10分前からサイレンを吹鳴します。

2. 日高取水堰

【スピーカーによるお知らせ】

○堰放流を開始する時、堰放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。

3. 岩知志ダム

【スピーカーによるお知らせ】

○ダム放流を開始する時、ダム放流により川の水が増え始める約15分前から放送します。

○ダム放流量が200m³/秒、400m³/秒になった時、放送します。

○さらに、放流量が500m³/秒になった時、および500m³/秒を超えて100m³/秒を増す毎に放送します。

【サイレンによるお知らせ】

○ダム放流量が500m³/秒になった時、および500m³/秒を超えて100m³/秒を増す毎に吹鳴します。

4. 右左府発電所、日高発電所

【スピーカーによるお知らせ】

○発電所放流を開始する時、発電所放流より川の水が増え始める約15分前から放送します。

【お問い合わせ先】 北海道電力株式会社 日高水力センター 電話 01457-6-2076

カラスの営巣による電気事故防止にご協力願います

毎年、春先から初夏にかけて、送電鉄塔や電柱にカラスの巣作りが多くなります。

そのため、巣の材料となる針金などの金属が電線に触れて、停電の原因となる事故が発生しています。

ほくでんでは、こうした事故を予防するため、鉄塔や電柱にカラスがとまりにくくする工夫をしていますが、もし、カラスの巣を発見された場合は、お手数ですが、お近くのほくでんまでご連絡を賜りますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 北海道電力株式会社 富川ネットワークセンター 電話 01456-2-0019

おじいちゃん、おばあちゃん **食べないで!**

それ、有毒植物ですよ!!



にら
と間違えないで!

ギョウジャニンニクと間違えないで!



水仙



イヌサフラン



芽出し期の
バイケイソウ



芽出し期の
コバイケイソウ

! 食用と確実に判断できない植物は、

採らない! 食べない!

売らない! 人にあげない!

『にら』に似た植物
が生えているわ?
食べられる
のかしら?



よくわからないも
のは、食べてはい
けないよ!

- ✓ 家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。
- ✓ 有毒植物が山菜に混じっていることがあります。食用と確実に判断できない植物を食べるのはやめましょう。
- ✓ 食用の植物だと思っても、植えた覚えのない植物を食べるのはやめましょう。

! 野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を!

【お問い合わせ先】 日高振興局保健環境部 静内地域保健室 生活衛生課
電話 0146-42-0251